



## ニュースレター



2017年 8月号



今月の1枚

別府花火大会

### 当院来院の患者さま

2015.11~2016.10

片頭痛	1648名
緊張型頭痛	1004名
群発頭痛	68名
薬剤の使用過多による頭痛	190名
貨幣状頭痛	21名
一次性運動時頭痛	19名
脳卒中	
脳動脈瘤	73名
虚血性疾患(脳梗塞など)	283名
出血性疾患(脳出血など)	4名
脳腫瘍	39名
振戦	74名
パーキンソン病	12名
顔面けいれん	47(33)名
頭部外傷	317名
めまい	756名
痙縮・痙性斜頸	14(9)名

( )はボトックス治療

おおば脳神経外科・頭痛クリニック

院長:大場 寛

〒870-0831 大分市要町 8-16

電話: (097) 578-8333

FAX: (097) 578-8318

E-Mail: [clinic@oobanougeka.com](mailto:clinic@oobanougeka.com)

URL: <http://oobanougeka.com>



### クリニックから皆様へ - 今月は熱中症と脳梗塞に注意しましょう -

本格的な夏となりました。楽しい季節なのですが、熱中症と脳梗塞には注意が必要です。「脳卒中データバンク」という資料から、特に8月は脳梗塞が多いことが示されています。このためニュースレターでは、**熱中症と脳梗塞**をとりあげました。

**熱中症**は、暑いところにおいて起きた体調不良を指します。めまい、立ちくらみ、頭痛、筋肉痛などの症状がみられます。このような場合は、涼しいところでの安静が必要です。また水分補給も必要になります。塩分やミネラルを多く含む経口補水液が有用ですが、スポーツ飲料もお勧めです。一方で、お水だけを摂取するのは良くありません。脱水が悪化する場合があります。お水とともに塩分などの補給食品もおとりください。下図の塩分チャージでは水100ccに対して1から2粒が良いです。ただし、症状が改善せず、意識がぼんやりしたり、嘔吐などがみられる場合には、医療機関を受診しましょう。

熱中症は予防が大事です。日中は出来るだけ涼しいところで過ごし、水分もこまめに摂取しましょう。経口補水液、スポーツ飲料、塩分補給食品は、熱中症予防にも有用です。



「塩分など補給食品」



「スポーツ飲料」



「経口補水液」

### ◆ 第6回 Kids in Oita のお知らせ ◆

8月27日(日)に職業体験プログラム Kids in Oita を行います。縫合練習、神経診察、MRI 実習を行います。参加ご希望の方は、8月10日までにお申込みください。

### ◆ 夏季休診のお知らせ ◆

8月11日(金)~15日(火)は休診です。よろしくお願いします。

**第6回** 夏休み最後の思い出を作ろう!  
あつまれ! 未来のドクター  
**Kids in Oita**  
小学4年生・5年生・6年生  
参加者募集!

8月27日(日)午前10時から午後3時

プログラム  
①縫合練習「実際の針で縫合してみよう」  
②神経診察「神経って面白い」  
③MRI実習「いろんな物を見てみよう」



募集人数:15~20名 参加費:1,500円  
※当日は手術室で行います。手術室は一般の病室と異なり、厳格な感染対策がとられています。  
(なお、元患者多数参加の場は募集は行いません。)

おおば脳神経外科・頭痛クリニック 電話:097-578-8333

